

優秀賞

正しい日本語の使い方を学ぶゲーム

毛塚 順次 (建築士：東京都)

正しい日本語が使えない人が増えています。ゲームを通して日本語の使い方を学ぶことを考えました。ゲームに参加する人は、実際の年齢や職位や学年を登録します。

ネット上で会議や訪問、サークル、部活等のジャンルに飛び込んで会話して丁寧語・尊敬語・謙譲語を学んでいきます。ジャンルを選択した後、ネット上で相手やコミュニティを選びます。[○×来訪] [○×会議] [○×会社] [△△高校 野球部] 等

なぜかけられた質問や言葉にまずは、自分の言葉で入力します。(音声認識も可) オプション選択で丁寧語・尊敬語・謙譲語翻訳表記もできます。慣れるまで表記をして学習できるようにします。

1) 加点される正しい名乗り方、呼び方

×そちらの会社の方はどこに行きますか？

○弊社のお連れの方は、どちらまでいきますか？

2) 加点される正しい挨拶、気持ちのよい挨拶

×わかりました。

○かしこまりました。

3) 加点される正しい敬語の使い方ー敬語の種類

×どなたですか？

○どちら様ですか？

4) 加点される敬意による使い分け

「わかりました」「承知しました」 「承りました」「かしこまりました」

5) 減点される注意すべき禁止用語

～みたいな。～感じです。～っす。～的な。

6) 減点される勘違いしがちな慣用句

敷居が高い(不条理や面目がたたない時につかう) 浮き足立つ(恐れや不安を感じている時につかう)

7) 減点される二重敬語

×会長がおっしゃられてました。

○会長がおっしゃってました。

ある程度の時間、学習をした後に敬語翻訳未表記のゲームにきりかえます。間違いなく話せるようになると商談が成立したり、部活動でキャプテンになれたりしポイントが加算されます。企業の人事部や私立学校とも交流ができるようにし、リクルート活動や内申のアピールポイントとできるかもしれません。